

議会改革特別委員会

平成25年9月26日に委員会を開催しました。

前回に引き続き、各市町議会の「反問権」の定義について資料精査をし、一問一答制の中での反問権について討議をしました。

市長らの答弁者側が議長又は委員長の許可を得た中で、質問者に対して「質問の趣旨の確認」や「考え方の問い返し」、「対策の提示」

行財政改革特別委員会

平成25年9月26日開催の委員会では、保育園の民営化について調査・研究を行いました。

- 1 近隣市（島田市・掛川市大東地区）の公立及び民間保育園の視察研修を行った結果と本市の保育
- 2 現在、保育園の所管が教育委員会ですが、子育て支援は福祉行政である

総合開発計画策定特別委員会

平成25年9月25日に委員会を開催しました。内容は次のとおりです。

後期基本計画の平成24年度目標達成状況について

御前崎市の総合計画は、平成18年から平成27年までの10ヶ年を第一御前崎市総合計画とし、各種施策や事業を実施することとなっています。その中で、平成23年度から27年度までを後期基本計画と位置付け、平成24年から年度ごと及び各事業ごとに評価をして、市のホームページで公表しています。平成24年度の評価結果については167事業あり、その目標達成率は84事業で52%でした。これらの結果について議論し、今後の改善に向けて実施計画へ反映させていくこととしました。

事業達成状況一覧表（一部抜粋）

事業指標名	目標値	実績値
学校が楽しいと思っている児童生徒の割合	88%	94%
不登校児童生徒の出現率	1.3%	0.9%
公民館の利用者数	194,000人	195,905人
生活保護相談件数	80件	96件
各種ガン検診受診率	40%	27%
町内会加入率	66%	65%
耕作放棄地解消面積（累計）	32ha	74ha
公害苦情件数	23件	26件
市民1人1日当たりゴミ排出量	1,085g/人・日	970g/人・日
水道管耐震化率	54%	51.5%
市役所窓口サービス満足度	65%	73%

原子力対策特別委員会

3、4号機の地震動最大1千ガルを1、

平成25年9月25日開催の委員会では、浜岡原子力規制事務所及び中部電力株式会社から次のような報告がありました。

○浜岡原子力規制事務所

原子力発電所3、4、5号機の検査結果について、緊急安全対策、保安管理体制、保安区域管理の状況などの抜き打ち検査を実施した結果、いずれも違反となる事項はありませんでした。

○中部電力株式会社

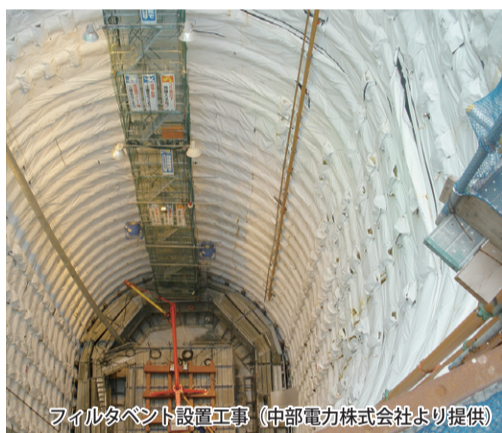
内閣府による南海トラフの巨大地震への対応については、津波対策工事を始め、過酷事故に対するベントフィルターなどの工事を実施しておりますが、7月に施行された原子力規制委員会の新規規制基準に適合するため、さらに追加対策工事を実施していく予定です。

今後、原子力対策特別委員会としても現場視察などを定期的に実施し、状況把握に努めてまいります。

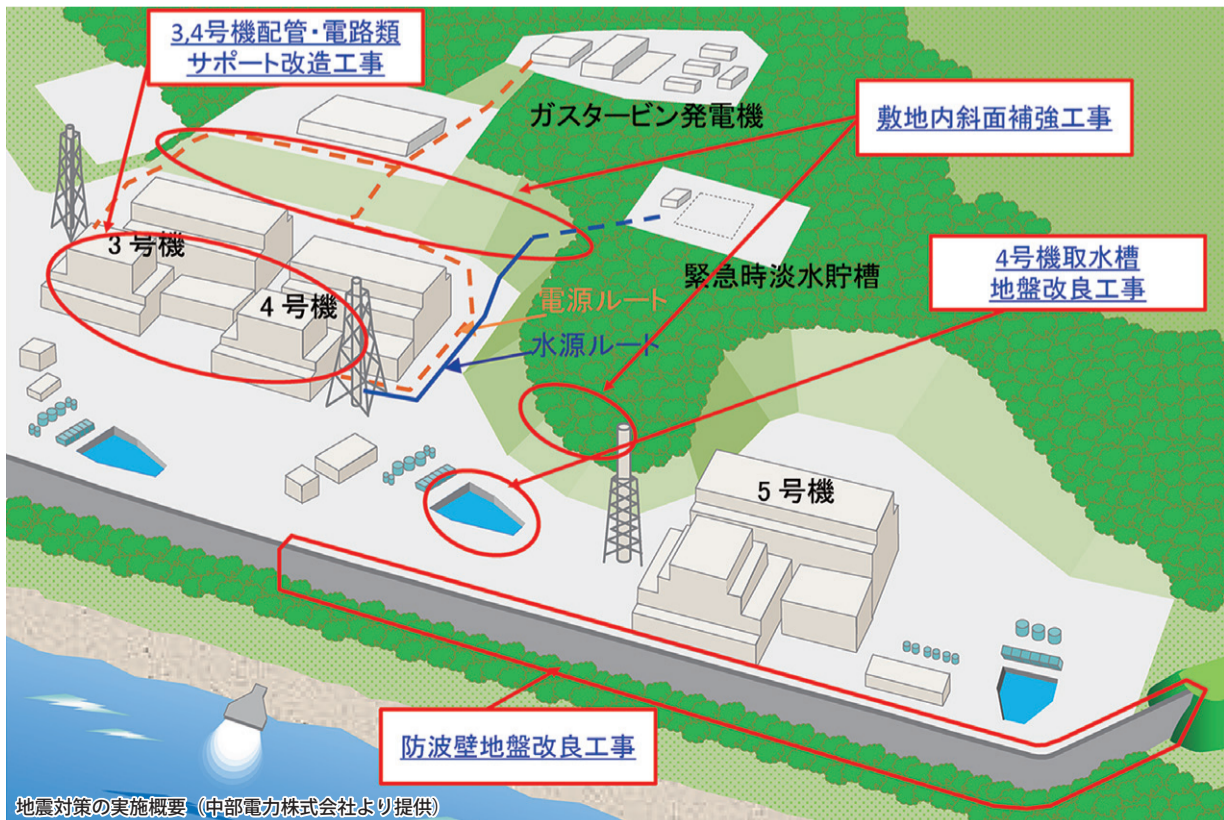
これらの追加対策工事を実施することを踏まえて、出来るだけ早い時期に新規規制基準への適合性に係る申請が出来るように準備を進めていきたいと考えております。



西側防波壁嵩上げ工事（中部電力株式会社より提供）



フィルタベント設置工事（中部電力株式会社より提供）



地震対策の実施概要（中部電力株式会社より提供）

要 請 書

静岡県御前崎市議会 議長 西島 昌和
同 原子力対策特別委員会 委員長 柳澤 重夫

平成23年5月6日の国による要請により、浜岡原子力発電所の全面停止後2年余りが経過した。この間、内閣府による南海トラフ地震被害想定が昨年9月に公表され、これにより当初の安全対策工事完了は、平成25年12月末であったが、追加対策により、平成26年度末に延期された。さらにこのたび、平成25年7月に施行された新規規制基準に対応すべく、追加対策と工期延長が、本年9月に再度示され、4号機は平成27年9月、3号機はさらに1年後となった。国のエネルギー政策に全面的に協力し、貴社と共生してきた御前崎市として、安全対策工事の早期完成を強く求めます。

また、市として、平成23年5月19日に引き続き、再度貴社に対して、原子力発電所の安心・安全対策及び、雇用・景気対策を下記事項のとおり要請します。

記

【安心・安全対策】

- 1 国の新規規制基準を踏まえた、追加対策の目途がつきしだい、速やかに国へ安全審査の申請を行うよう求める。
- 2 遅延している使用済み燃料の乾式貯蔵施設設置計画を、早急に進めること。

【雇用・景気対策】

- 1 内閣府の南海トラフ地震被害想定や運転停止を起因とし、疲弊しつつある市内経済に配慮して、更なる雇用と経済の振興に協力を求める。

中部電力株式会社
代表取締役社長 社長執行役員 水野 明久 殿

平成25年10月2日